

機能一覧

プロフィール/オーダ

- 利用者認証
 - ・ID/パスワード認証 ・静脈認証
- 患者選択
 - ・受付患者一覧 ・患者カナ検索 ・予約患者一覧 ・患者マップ ・救急患者一覧 ・病棟患者一覧
- 基本
 - ・エディタ ・ブラウザ ・患者プロフィール ・病名 ・レポートブラウザ ・患者履歴参照
 - ・セット(共通/診療科/利用者) ・患者掲示板 ・ヒストリカルビュー ・マルチカルテビュー
- 診療カレンダー
 - ・オーダマップ
- セーフティマネジメント支援
 - ・診療行為チェック(数量/禁忌/相互作用等) ・病名関連チェック
 - ・妊産婦禁忌チェック ・感染症 ・アレルギーチェック
- 病棟業務
 - ・病棟管理一覧 ・入院受付/実施 ・移動予定患者一覧 ・ベッドコントロール ・ベッドスケジュール
- オーダ
 - ◆処方・注射オーダ
 - ・院外処方 ・院内処方 ・麻薬処方 ・定期処方 ・臨時処方 ・退院処方
 - ・外来注射 ・外来点滴注射 ・入院点滴注射 ・入院緊急注射 ・入院注射カレンダー
 - ・抗がん剤注射 ・持参薬処方 ・治療注射 ・治療処方 ・ナレッジセット
 - ◆検査オーダ
 - ・検体検査 ・抗酸菌検査 ・輸血検査 ・細菌検査
 - ◆生理検査オーダ
 - ・心電図/心音/肺機能 ・指先脈波 ・負荷心エコー ・超音波/ペースメーカ
 - ・脳派/筋電図/平衡機能 ・内視鏡上部/下部消化管 ・膵/胆管内視鏡 ・呼吸器系内視鏡
 - ◆放射線検査オーダ
 - ・一般撮影 ・CT撮影 ・MRI撮影 ・透視造影検査 ・血管造影検査 ・RI検査
 - ◆予約オーダ
 - ・再来予約 ・検査予約 ・予約カレンダー(複数予約一括指示)
 - ◆病理オーダ
 - ・病理検査 ・細胞診検査
 - ◆処置オーダ
 - ・外来中央処置 ・入院処置カレンダー ・自科処置 ・実施済処置
 - ◆リハビリ/透析
 - ・リハビリ指示 ・透析依頼
 - ◆手術・麻酔・輸血依頼オーダ
 - ・手術申込 ・麻酔予約/指示 ・輸血血液製剤 ・輸血自己血依頼 ・血液型検査
 - ◆指導オーダ/他科診依頼
 - ・栄養指導依頼 ・服薬指導依頼 ・口頭指示 ・他科診依頼
 - ◆入院オーダ
 - ・入院申込/決定 ・退院申込/決定 ・転棟/転室/転床/転科/外泊/帰院
 - ・一般食/術後食/離乳食/調乳食
- 統合部門ライブラリ
 - ・手術 ・生理 ・放射線 ・リハビリテーション ・透析 ・輸血 ・内視鏡 ・病理 ・レポート
- 検体検査結果参照
 - ・検査結果参照(一般/細菌) ・検査結果時系列/グラフ/CSV出力
- 給食ライブラリ
 - ・献立管理 ・食数管理 ・材料管理 ・統計 ・院内荷重管理 ・栄養指導

診療画像・レポート参照

- 画像
 - ・画像検査結果参照 ・シネモード ・BMP/JPEG出力
- レポート
 - ・レポート参照 ・レポート作成 ・レポートスキャナ読み込み対応

カルテ

- 基本
 - ・SOAP&フリー記載 ・利用者辞書 ・カルテ画面ロック ・カルテ控え印刷
 - ・紹介状 ・対診依頼 ・コピー&ペースト
- 病名・プロブレム
 - ・分類検索(ICD10など) ・歯式 ・医師別/診療科別頻用病名
 - ・プロブレム ・フリー入力 ・転写入力
- カルテ作成支援
 - ・テンプレート ・テンプレート作成ツール ・シエマ
 - ・画像取り込み ・紙文書取り込み
- サマリ
 - ・サマリツール ・サマリ承認
- クリティカルパス
 - ・パス参照 ・バリアンス ・アウトカム分析 ・パス作成 ・パス評価
- 院内文書
 - ・院内文書作成/印刷 ・文書受取/保管管理

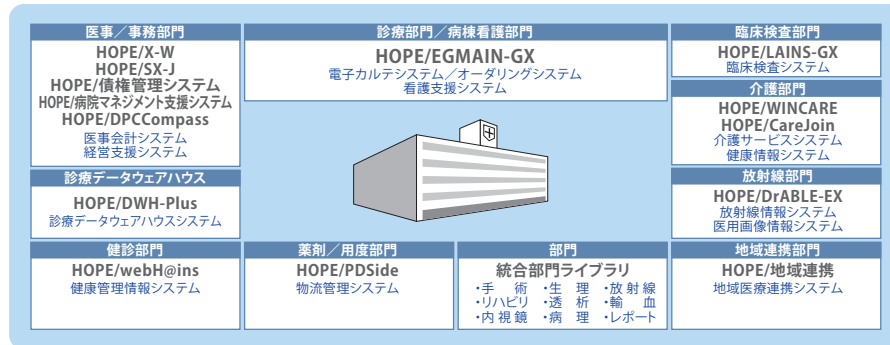
看護

- 基本
 - ・看護プロフィール ・看護仮診断/分析 ・看護計画 ・看護サマリ
 - ・フォーカス&SOAP ・勤務割システム連携 ・管理日誌(病棟/外来/看護)
- 病棟
 - ・看護オーダ ・患者スケジュール ・看護病棟患者一覧 ・看護ワークシート
 - ・状態一括登録 ・看護業務分担 ・未指示受け一覧 ・バイタル一括入力
- 記録
 - ・成人/乳児経過表(一般/重度) ・ICU/CCU経過表
 - ・血液浄化記録 ・分娩記録(リトグラム)

オプションライブラリ

- ・画像システム ・PDAライブラリ ・DPCライブラリ ・DWHシステム ・地域連携システム
- ・歯科ライブラリ ・チーム医療(NST)ライブラリ ・BLADライブラリ ・eXChart ・文書入力支援ツール

ヘルスケアトータルソリューション



- 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- 印刷の都合により、実際の色とは、若干異なる場合があります。
- このカタログに掲載されている内容については、改善などのため予告なしに仕様・デザインを変更する場合がありますのでご了承ください。



Green Policy Innovation

環境貢献ソリューション

導入により、お客様の二酸化炭素排出量を30パーセント*カット。*紙カルテからの移行の場合

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン **0120-933-200**
 受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

このカタログには、FSC森林認証紙(ミックス品)、大豆インキ、有害な廃液を出さない水なし印刷方式を採用しています。

FM0023-1-2009年7月AP

電子カルテソリューション HOPE/EGMAIN-GX



医療現場の声を反映し、 進化し続ける電子カルテシステム HOPE/EGMAIN-GXが、 安心・安全な医療を支援します。

入力・参照するだけの電子カルテから、もっと医療に役立つ電子カルテへ。

富士通の電子カルテシステムHOPE/EGMAIN-GXは、次世代を切り拓く診療支援システムとして、医療の質の向上につながる先進機能を提供してまいります。

1
さらなる使い易さの追求

2
情報共有のさらなる促進

3
安心安全の医療環境を強力にサポート

6
ミッションクリティカルなシステムをサポートする
ワンストップソリューション

HOPE/EGMAIN-GX
6つの特長

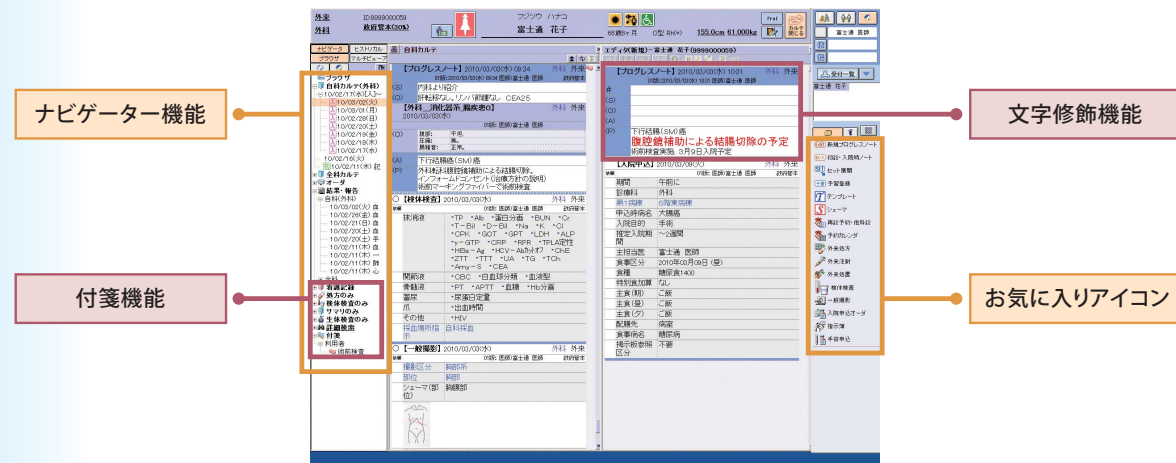
4
診療の質的向上を支援する各種機能

5
現場の声を反映して成長

さらなる使い易さの追求

基本画面

必要な情報を、効率よく記載／検索するための機能を充実しました。



ヒストリカルビュー

膨大に蓄積されている過去のカルテ情報の検索を補助するために、診療の頻度や情報量、重要度をグラフで視覚的に表現し、目的のカルテへ素早くたどり着けます。



eXChart (オプション)

テンプレート*の情報をインデックス化し、電子カルテシステムの記載内容を自動的に収集して参照や複写などに活用することにより、カルテ記載の効率化を図ることができます。また、本ツールを活用して記載された文書の文字列での検索や、患者様の状態変化を一目で把握できる

記載情報の時系列表示ができ、今までの電子カルテでは難しかった診療現場におけるデータのリアルタイム活用を強力に支援します。

*テンプレート：患者様の疾患や病態などに合わせて、カルテに記載する内容を雛形化し、チェックや数値入力などで入力の効率化を図るツール

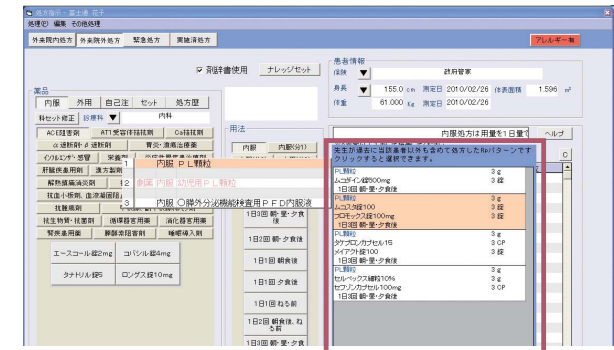


ナレッジセット／RP辞書機能

薬の処方などオーダを入力する時、過去に発行されたオーダのパターンをシステムが自動的に記憶しており、必要とされるオーダパターンのリストを自動表示します。医師は、そのリストから選択することでオーダ

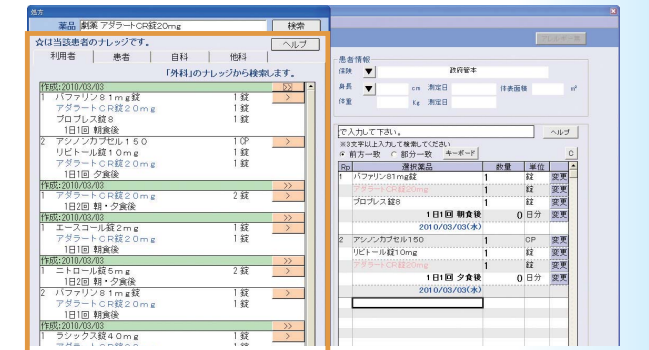
の発行が効率的に行えるとともに、診療の判断材料としても活用することができます。

ナレッジRP辞書機能



利用者の処方指示パターンを自動編集

ナレッジセット機能

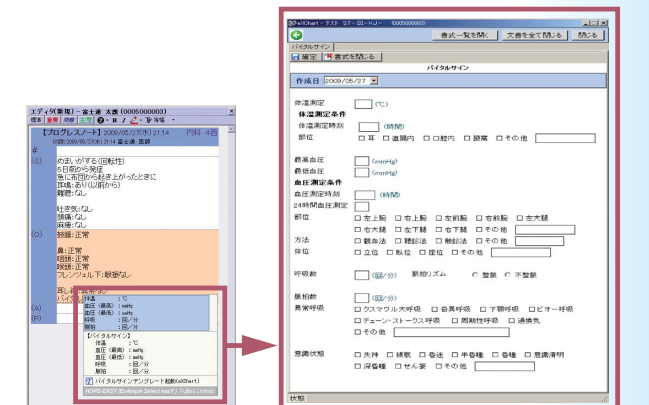
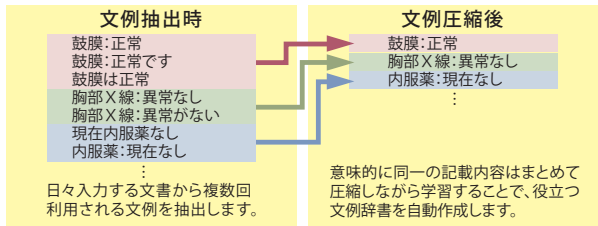


あらゆる角度での処方オーダ情報整理

文書入力支援ツール (オプション)

過去に登録した文書から動的にキーワードを検索して文例を表示し、選択することで簡単にカルテ記述が行えます。また、電子カルテのアプリケーション(テンプレートや、オーダツールなど)を連動して呼び出すことができ、効率的なカルテ記載を強力にサポートします。

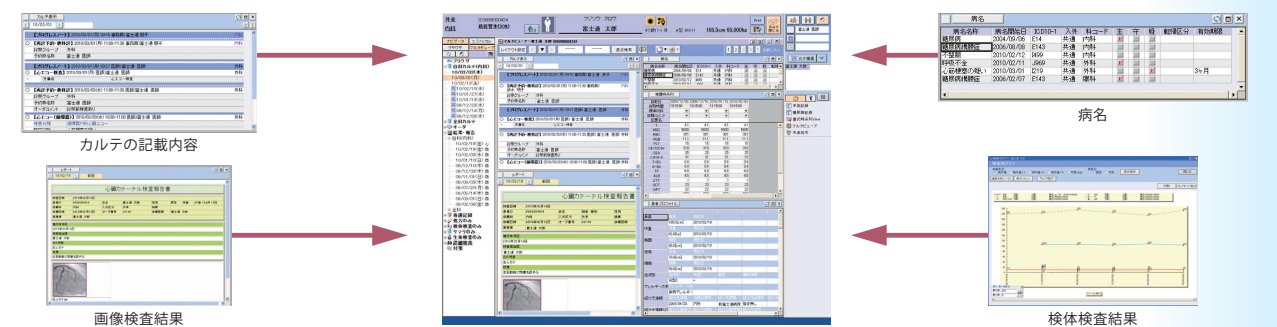
利用者文例辞書の自動作成



マルチカルテビューア機能

電子カルテシステムに格納されているさまざまな診療情報を、医師の思考に沿った組み合わせで複数のウィンドウを一画面に表示することができますので、各診療科や利用者ごとの電子カルテ画面を構成する

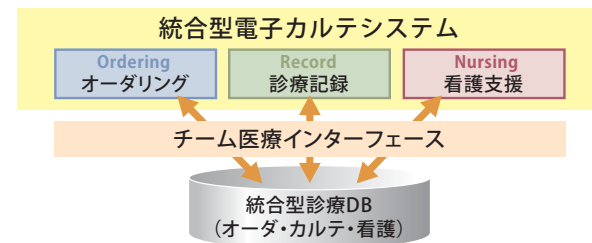
ことができます。画面レイアウトを医師の診療の思考に合わせることで、患者様の状態の素早い把握や治療の優先順位の決定など、医師の基本動作をバックアップします。



情報共有のさらなる推進

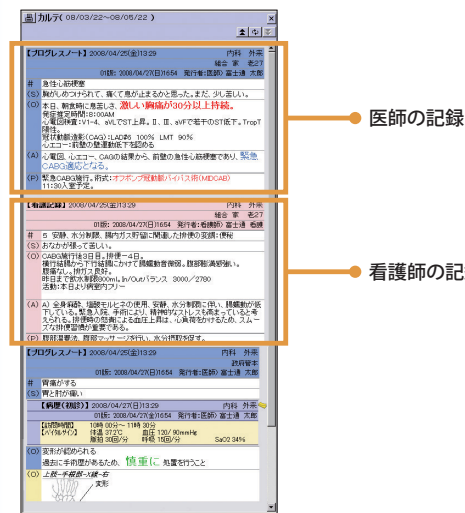
データベースの一元化

患者様に関する診療情報を医療チーム全員が共有し、チーム医療の推進を図るとともに、記録内容の誤りを防止(真正性の確保)する為には、カルテ・オーダー・看護の機能一体化とひとつのデータベースによる情報の管理が不可欠です。

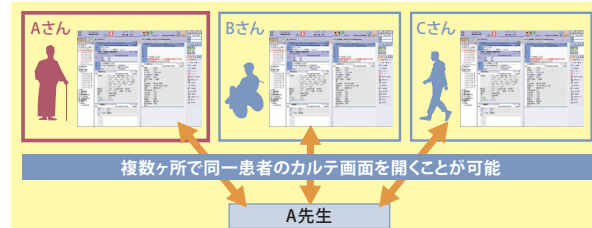


診療情報の一元管理

様々な職種の方の記載内容が、リアルタイムでひとつのカルテに反映されます。同一データベース上で情報を管理しておりますので、記載した方の職種に関わらず、全ての記録を時系列で表示できます。



データの一元管理を行うことで、複数のスタッフが同時に一人の患者様のカルテにアクセス(追記・参照)することができます。



一人のスタッフが同時に複数の患者様のカルテにアクセス(追記・参照)することができます。

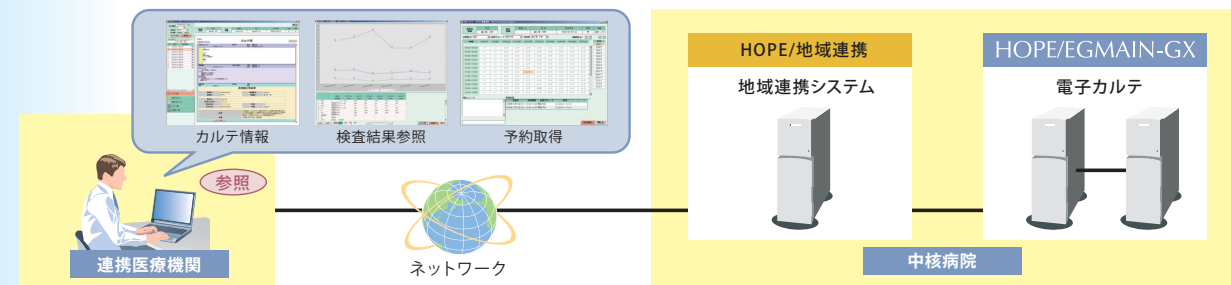
チーム医療

NSTやICT・連携対策チームといった医師・看護師などの職種を越えたチーム医療に対する取り組みが広がりを見せています。HOPE/EGMAIN-GXでは、専用ツールで職種を越えた情報共有を促進し、これからのチーム医療を強力にサポートいたします。

地域医療機関との情報共有への拡張

電子カルテシステム「HOPE/EGMAIN-GX」と地域連携システム「HOPE/地域連携」を連携させることで、中核病院と関連する医療機関で診療情報の共有を行うことができます。連携先医療機関では、インターネット

に接続出来るパソコンが1台あればシステムをご利用いただけますので、少ない設備投資で、地域医療ネットワークへ参加できます。



※ネットワークを利用した診療情報の共有を行う基盤として、厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」(第4版)に準拠したセキュリティ対策を行っています。

安心安全の医療環境を強力にサポート

セーフティマネジメント

バーコードを活用した患者様、診療行為、利用者の認証を行います。表示された照合結果を確認すると同時に実施入力した内容が電子カルテシステムに記載されます。

リストバンド

No.012345678 富士通患者様
1979.07.17生28才 女
07.03.20入院 Dr.富士通太郎

バーコードによる照合

オーダーNo.111111
日時 2007/4/1
氏名 富士通患者

照合

PDAを活用した認証にも対応(オプション)

注射を実施するときに、注射実施者と薬剤バーコード、患者認証バーコードをチェック照合し、結果を○×で表示します。

患者基本情報バー

患者様の基本情報や注意事項が常に確認することができます(アレルギー、感染症、治療中、妊娠中などをアイコン表示)。また、カルテに顔写真を登録*して開き間違いを防止します。 *患者様が希望された場合

各種ツール起動時にも、常に患者バーが表示されることで患者様の取り違いを防止し、セキュリティを向上しています。

アレルギー、感染症、治療中、妊娠中などをアイコンで表示して常に確認することができます。

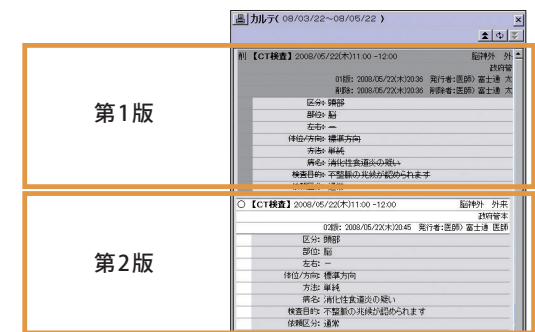
顔写真を表示してカルテの開き間違いの視認性を高めています。

情報セキュリティ

利用者認証方式など、従来からのセキュリティ機能の機能的改善はもちろん、個人情報保護法の対策など、新たなセキュリティ要件にも対応しています。利用者の患者情報へのアクセス記録はアクセスログとして自動的に保存され、不要なアクセスを防止できます。

版数管理方式

利用者の操作(追記、更新、参照、削除など)情報を版数で管理出来るのでアクセスログをもとにした操作行為の追跡、解析が可能です。修正、削除は紙カルテと同様に消し線にて画面表示を行います。



真正性の確保 誰がいつ(入力/参照/訂正/追記)したのか

個人認証

ICカードやバイオメトリクス認証の採用により、アプリケーションログオン時の個人認証セキュリティを強化します。

患者パスワード機能

特別な患者様や病院職員の情報をパスワードで保護・管理する機能です。参照の必要の無い職員が、著名人や、病院職員の方の情報を閲覧することを防ぎます。

アクセスログ管理

誰がいつ何を訂正、追記、参照したかのアクセスログを管理し、解析を行うことができます。

診療の質的向上を支える各種機能

診療のポータル

診療カレンダー

バスとしても活用できる診療カレンダーでは全ての診療情報を俯瞰するとともに、オーダーの発行、実施、削除を始めとし、診療の記録や検査結果の参照を行うことができます。また、バスの計画から実施、パリアンスの入力と分析・評価ができます。

診療カレンダー

DPCオーダ連携

達成目標管理

各種オーダ入力

患者バスシート

診療の
両ポータル画面から
必要な情報へ
アクセス可能!

医師記録

画像/レポート参照

検査結果参照

実施入力

観察項目

看護記録

指示受け

経過表

経過表

バイタル/食事量/体重入力画面

レイアウト設定

複数の患者様の経過表を簡単に切り替えて、連続的に参照することができます。

複数患者切替機能

各種ワークシート

看護師のワークフローを経過表中心に考え、指示受け、指示確認、実施入力、日々の記録ができます。実施～記録までが経過表ひとつで完結できるようになり、業務ごとの場面に応じた機能をご活用いただけます。また、必要な情報をすぐに参照できるように利用者ごとに設定いただけます。

看護支援機能

看護過程

看護支援システムは、看護過程全般をサポートし、看護業務の標準化を実現。NANDA・NOC・NIC[®]による看護計画の立案にも対応しています。

※別途マスタの購入が必要です。

病棟マップ

病棟患者マップを入口に入院患者様の情報参照や入力を実現し、利便性、操作性を追及しています。病棟患者マップから担当患者様を選択しワークシート出力、経過表入力を実現しています。また、ドラッグ&ドロップでのベッドシミュレーションや移動オーダーの実施ができます。

EAST WING

クリティカルパス機能

プロセスバス

患者様の状態変化に合わせて、次のプロセスを選択することができます。従来のオーバービュー型のバスでは適用率が上がりにくかった疾患についても、治療パターンをプロセス化して組み合わせることで、バス適用率を向上し、更なる医療の標準化を推進します。

プロセスバス

プロセス相関図



指示受け

インチャージシートでは、指示受けを行う際に必要な情報を参照するため、注射カレンダー、処置カレンダー、クリティカルバス、経過表などの各種ツールを起動や、処方や看護指示の日々の指示内容が確認できます。

インチャージシート

観察項目

経過表

診療カレンダー(バス)

日めくりバス

病棟でのワークフローや指示の見落とし防止のために、患者様に適用しているバスを1日ごとに表示することができます。アウトカムや指示を1画面に表示し、全日(24時間表示)や、看護師の勤務帯ごとで表示内容を選択することができるので、担当患者様への指示実施状況に関する俯瞰性を高め、実施入力漏れの防止を推進します。

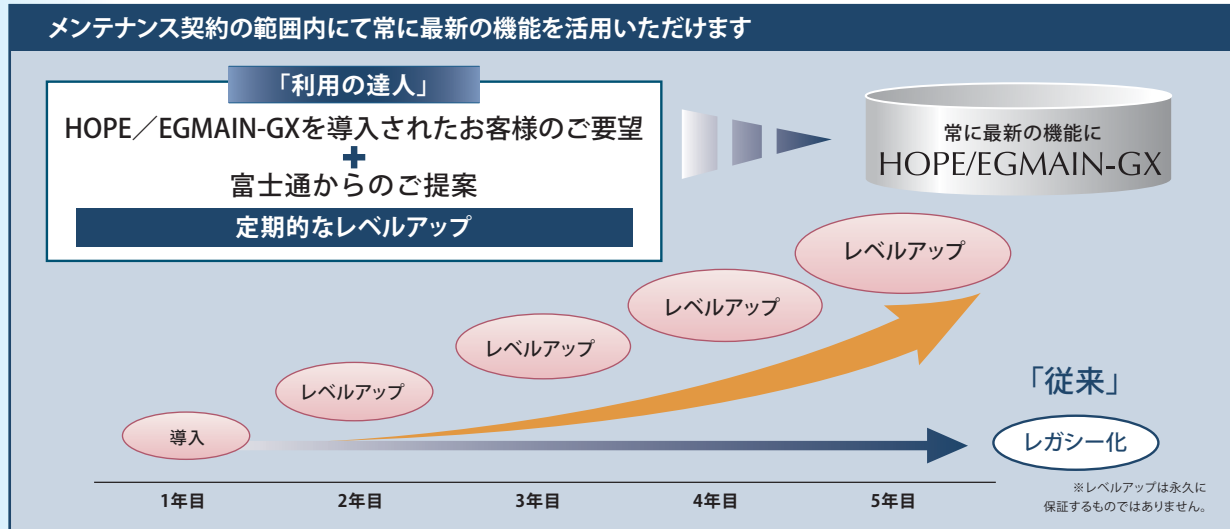
アウトカム管理エリア

継続指示エリア

日めくりレビューエリア

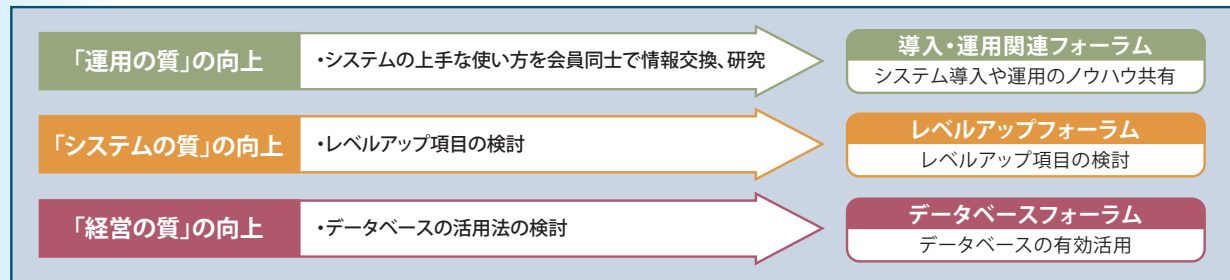
現場の声を反映して成長

医療制度の変化、医学の進歩に柔軟に対応し、医療サービスの質を向上するために、稼働後もシステムを評価、改善しながら、お客様とともに常に進化していく成長型のシステムです。



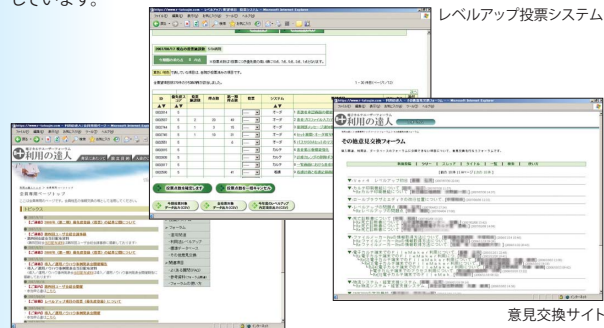
電子カルテユーザーフォーラム「利用の達人」

電子カルテユーザーフォーラム「利用の達人」では、「HOPE/EGMAIN-GX」のお客様のコミュニティとして、システム導入時や稼働後のノウハウ・コンテンツの共有、レベルアップ項目検討、データベースの活用方法の検討など、精力的な活動が行われています。



「利用の達人」ホームページご紹介

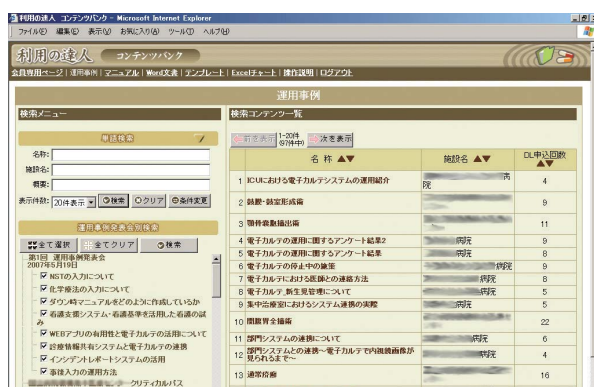
会員様のレベルアップ要望が公開され、投票システムが準備されています。投票結果はレベルアップ項目の優先順位を決める一つの指針となります。また、運用の相談、電子カルテシステムの機能の使い方などの意見交換を行う掲示板も充実しています。



「利用の達人」ホームページ

活動例

会員様の間でコンテンツバンクに登録されているツールを共有し、活用していただいています。



ミッションクリティカルなシステムをサポートする ワンストップソリューション

富士通は、電子カルテシステムだけに留まらず、病院総合情報システム構築のためのプロダクト、サービスを幅広くご用意し、ワンストップソリューションとしてご提供します。また、富士通は医療システムに関わるSE・営業のプロフェッショナル化を図っております。高い品質の製品と医療システムに特化した人材の両輪で病院における円滑なシステム運用をサポートいたします。

①トータルサプライヤーとして総合情報システムに必要な全てのプロダクトを責任を持って提供

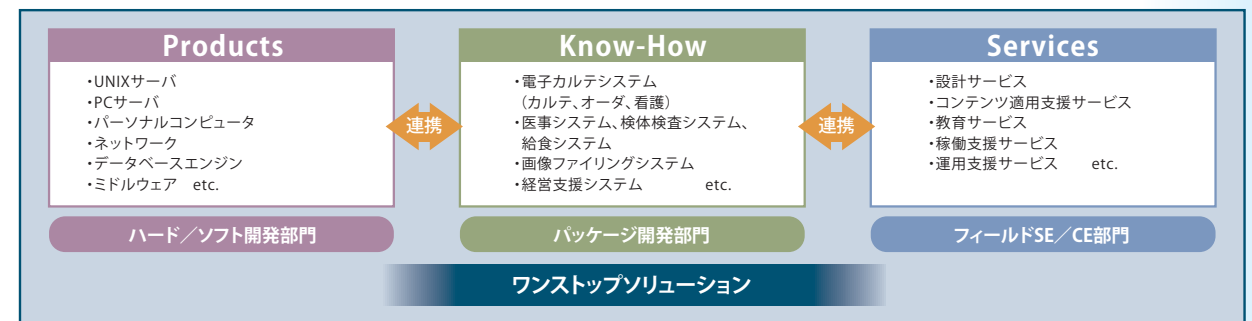
医療ワンストップソリューションでは、ハードウェア、ミドルウェア、アプリケーションパッケージ、導入支援サービスなど、総合情報システム構築に必要なプロダクト、サービスを全てご提供いたします。

②パッケージ標準機能をベースとしたシステム構築スタイル

国内統一の実績により培われたノウハウをパッケージ標準機能としてご提供。豊富なコンテンツ、導入ツールとともに現地でプログラムを改造しない「パッケージ標準適用」を前提とした構築方法を採用することにより、運用整合性のとれたパッケージでの適用となりますので短期間で高品質のシステム構築ができます。

③導入のみならず、システム稼働後も安心のサービス体系を整備

社会基盤である電子カルテシステムは絶対的な安定稼働が要求されます。当社は稼働後もシステムの安定稼働に向けたサービス体系を整備しております。



サポートセンターサービス

社会インフラである電子カルテシステムの安定稼働を強力に支援する「医療ワンストップサポートセンター」を開設いたしました。同センターは地元サポートを一層強化するため、お客様との専用回線により24時間365日のシステム監視を行うとともに、トラブル発生時には現地へSEが到着するまでの間の応急対応を電子カルテシステムに精通したSEが実施します。

医療ワンストップサポートサービス

